授業科目名(英文名)	航空電子機械工学特別演習Ⅰ(稲川　直裕)2014 年度 前期入学生用 (Aeronautical, Electronic & Mechanical Engineering Seminar　I)
担当者名	稲川 直裕
学年	1
教科書	■適宜指示します
目的または到達目標	■工場等で実際に使用される産業用電子機器や、流行の最先端電子機器の機能を理解し、実機を用いた体験型実習を交えて実践的知見を深め、特別研究で必要な要素技術の修得を目的とします。
授業内容	■本演習では、産業機器のマニュアル等、現場で使用される情報として記載されている電気回路や機能の意味を理解すると共に、誘導モータ、インバータ、サーボモータ、リレー、センサー等を活用した実践的演習を行います。
関連科目	■産業システム工学特論 A または B ■航空電子機械工学特別研究
受講心得	■単に研究開発だけではなく、技術者として就業して頂く為には、5S「整理・整頓・清掃・清潔・躾」だけでなく、「積極性・社会性・協調性・礼儀作法」が特に大切です。産業に通用する人材を目指す大学院生として相応しい態度で意欲的に取り組みましょう。
課題・質問等の受付方法	■研究室へお越し下さい
授業の形式	■実習・ものづくり研究形式
履修上の注意または履修条件	
成績評価の方法	■研究開発活動等の取組状況・態度を評価します。
参考文献及び指定図書	